

科目名	ポートフォリオ研究 I						
科目名(英)	Portfolio Study I						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	小川 修・羽月 由憲		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験	現在も漫画家として活動		
対象学科・学年	マンガ専攻科1年						
授業概要	在学中にも漫画家アシスタント応募を目指す。いつ依頼がきてもすぐに応募できるよう漫画家アシスタントとして採用されるレベルの背景作画能力を付けていく。						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	目標	
			○			要求された背景画を手早く制作することができる。	
			○			漫画アシスタント応募用の作品として3~4種類の作品を準備できる。	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	授業項目・内容			授業外学修指示			
	小物を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	小物を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	小物を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	小物を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	部分背景を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	部分背景を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	部分背景を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	部分背景を描く~ポートフォリオ用			羽月課題			
	2Pテーマ漫画①			小川課題			
	2Pテーマ漫画②			小川課題			
	2Pテーマ漫画③			小川課題			
	2Pテーマ漫画④			小川課題			
	2Pテーマ漫画⑤			小川課題			
2Pテーマ漫画⑥			小川課題				
ポートフォリオまとめ確認							
評価方法	①課題の完成度により、S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。 ②未提出の場合は、その課題を評価なし(0点)とする。 ③最終評価は、全ての課題の平均値により判定を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						
	小テスト						
	宿題・レポート						
	課題提出			◎			80%
	授業態度				○		20%
履修上の注意	アナログ・デジタルどちらでも仕上げ可能						

科目名	デジタルツール I						
科目名(英)	Digital tool I						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	小川 修		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	マンガ専攻科1年						
授業概要	漫画業界におけるデジタル化の波により、漫画をデジタルで作成し入稿する技術、および漫画家のアシスタントとして背景などをデジタル描画する技術は、業界を目指すうえでもはや不可欠である。授業では、各個人のアナログまたはデジタル作品の中で必要な背景をデジタルで作成する技術を個別に指導しながら、背景のストックを増やすことが主眼である。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	目標	
	○	○				1年次に学んだデジタル原稿作成技術をさらに高め、目作品の中で目田が表現で制作ができる。	
	○	○				プロのデジタルアシスタントに適應できるレベルの制作を行う事ができる。	
	○	○				アナログとデジタルの相互の原稿作成技術を学び両立した作品制作ができる。	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材ファイル						
授業計画	授業項目・内容			授業外学修指示			
	1-2.アナログ模写デジタル仕上げ課題1・効果線						
	3-4.アナログ模写デジタル仕上げ課題2・爆発						
	5-6.アナログ模写デジタル仕上げ課題3・カケアミ						
	7-8.アナログ模写デジタル仕上げ課題4・廊下と教室						
	9-10.アナログ模写デジタル仕上げ課題5・背景トーン①背景描画						
	11-12.アナログ模写デジタル仕上げ課題5・背景トーン②トーン仕上げ			遅れている個所は時間外に描画する			
	13-14.デジタルアシスタント課題1・教室キャラ①下描き			1年次で学んだ透視図法を再度復習する			
	15-16.デジタルアシスタント課題1・教室キャラ②ペン入れ			遅れている個所は時間外に描画する			
	17-18.デジタルアシスタント課題2・階段①パース描画			1年次で学んだ透視図法を再度復習する			
	19-20.デジタルアシスタント課題2・階段②仕上げトーン処理			遅れている個所は時間外に描画する			
	21-22.デジタルアシスタント課題3.夕暮れ電車①空トーン処理			夕焼け空について資料を集めておく			
	23-24.デジタルアシスタント課題3・夕暮れ電車②影トーン処理			遅れている個所は時間外に描画する			
	25-26.デジタルアシスタント課題4・1Pコマ内仕上げ①下描き			遅れている個所は時間外に描画する			
27-28.デジタルアシスタント課題4・1Pコマ内仕上げ②ペン入れ			遅れている個所は時間外に描画する				
29-30.デジタルアシスタント課題4・1Pコマ内仕上げ③仕上げ			遅れている個所は時間外に描画する				
評価方法	アナログ模写課題5つを各10点、デジタルアシスタント課題1～3までを各10点、課題4を20点満点で採点する。これを下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						
	小テスト						
	宿題・レポート						
	発表・作品						
	課題		○	◎	○		100%
履修上の注意	課題を5つ以上提出せず、出席が10回に満たない場合は、単位認定をしない。						

科目名	作品制作演習 I							
科目名(英)	Production of works I							
単位数	6単位	時間数	90時間	担当者	小嶺 理紗子			
実施年度	2020年度	実施時期	前期	実務家教員 担当科目	現役マンガアシスタント			
対象学科・学年	マンガ専攻科1年							
授業概要	主に商業誌向けのコンテスト投稿・持込み用マンガ作品制作を行う。 また、より高度な技術指導を含めた個別指導で受賞やデビューを目標にする							
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
			○			担当付き雑誌投稿、デビューにむけた作品制作。		
				○		投稿した後、漫画賞を受賞やデビューするレベルを目指す。		
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	2	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	3	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	4	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	5	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	6	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	7	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	8	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	9	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	10	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	11	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	12	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	13	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	14	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	15	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
評価方法		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験							
	小テスト							
	宿題・レポート							
	発表・作品			○	○		100%	
履修上の注意								

科目名	作品制作演習Ⅱ							
科目名(英)	Production of worksⅡ							
単位数	6単位	時間数	90時間	担当者	小嶺 理紗子			
実施年度	2020年度	実施時期	前期	実務家教員 担当科目	現役マンガアシスタント			
対象学科・学年	マンガ専攻科1年							
授業概要	主に商業誌向けのコンテスト投稿・持込み用マンガ作品制作を行う。 また、より高度な技術指導を含めた個別指導で受賞やデビューを目標にする							
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
			○			担当付き雑誌投稿、デビューにむけた作品制作。		
				○		投稿した後、漫画賞を受賞やデビューするレベルを目指す。		
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	2	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	3	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	4	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	5	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	6	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	7	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	8	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	9	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	10	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	11	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	12	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	13	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	14	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	15	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
評価方法		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験							
	小テスト							
	宿題・レポート							
	発表・作品			○	○		100%	
履修上の注意								

科目名	作品制作演習Ⅲ							
科目名(英)	Production of worksⅢ							
単位数	6単位	時間数	90時間	担当者	羽月由憲・小嶺 理紗子			
実施年度	2020年度	実施時期	前期	実務家教員 担当科目	現役マンガ家・アシスタント			
対象学科・学年	マンガ専攻科1年							
授業概要	主に商業誌向けのコンテスト投稿・持ち込み用マンガ作品制作を行う。 また、より高度な技術指導を含めた個別指導で受賞やデビューを目標にする							
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
			○			担当付き雑誌投稿、デビューにむけた作品制作。		
				○		投稿した後、漫画賞を受賞やデビューするレベルを目指す。		
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	2	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	3	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	4	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	5	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	6	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	7	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	8	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	9	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	10	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	11	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	12	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	13	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	14	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
	15	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)						
評価方法		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験							
	小テスト							
	宿題・レポート							
	発表・作品			○	○		100%	
履修上の注意								

科目名	技術研究 I						
科目名(英)	Technique Study I						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	羽月 由憲		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験	現在も漫画家として活動中		
対象学科・学年	マンガ専攻科1年						
授業概要	2年間で習得出来なかった、高度な表現方法を習得して幅広い作品作りが可能にするために研究・分析を行う。						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
			○			アシスタントを想定した高度な背景を準備する。	
			○			高度なマンガ表現を見直し、漫画表現の技術向上を図る。	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	1-2基礎技術復習課題					
	2	3-4個別指導による技術研究・指導 キャラクター					
	3	5-6個別指導による技術研究・指導 キャラクター					
	4	7-8個別指導による技術研究・指導 キャラクター					
	5	9-10個別指導による技術研究・指導 キャラクター				課題①	
	6	11-12個別指導による技術研究・指導 背景・小物					
	7	13-14個別指導による技術研究・指導 背景・小物					
	8	15-16個別指導による技術研究・指導 背景・小物					
	9	17-18個別指導による技術研究・指導 背景・小物				課題②	
	10	19-20個別指導による技術研究・指導 構図・コマ割り					
	11	21-22個別指導による技術研究・指導 構図・コマ割り					
	12	23-24個別指導による技術研究・指導 構図・コマ割り					
	13	25-26個別指導による技術研究・指導 構図・コマ割り				課題③	
	14	27-28個別指導による技術研究・指導 総合					
15	29-30個別指導による技術研究・指導 総合						
評価方法	(1)授業の中で課題を3回実施する。(2)個別指導において技術向上を加点とする。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						
	小テスト						
	宿題・レポート						
	発表・作品						
	課題提出			◎			90%
授業態度			○			10%	
履修上の注意							